

特定個人情報保護評価書(基礎項目評価書)

| 評価書番号 | 評価書名 |
|-------|----------------|
| 7 | 個人住民税の賦課に関する事務 |

個人のプライバシー等の権利利益の保護の宣言

本町は、個人住民税の賦課に関する事務における特定個人情報ファイルの取扱いにあたり、特定個人情報ファイルの取扱いが個人のプライバシー等の権利利益に影響を及ぼしかねないことを認識し、特定個人情報の漏えいその他の事態を発生させるリスクを低減させるために十分な措置を行い、もって個人のプライバシー等の権利利益の保護に取り組んでいることを宣言する。

特記事項

個人住民税管理事務では、事務の一部を外部業者に委託しているため、業者選定の際に業者の情報保護管理体制を確認し、併せて秘密保持に関しても契約に含めることで万全を期している。

評価実施機関名

茨城町長

公表日

令和4年9月1日

I 関連情報

| 1. 特定個人情報ファイルを取り扱う事務 | |
|----------------------------|---|
| ①事務の名称 | 個人住民税の賦課に関する事務 |
| ②事務の概要 | 地方税法に基づき、住民・国税庁から提出された申告情報、企業・日本年金機構から提出された支払報告書を元に住民税額を計算し賦課する。 住民からの申請に基づき、住民税情報から課税証明書・所得証明書を発行する。 |
| ③システムの名称 | 個人住民税システム、宛名管理システム、収納管理システム、口座管理システム、申告受付システム、eLTAXシステム、国税連携システム、データ連携システム、イメージ検索システム、バックアップシステム、中間サーバー、住民基本台帳ネットワークシステム、コンビニエンスストア証明書等交付システム |
| 2. 特定個人情報ファイル名 | |
| 1. 住民税賦課情報ファイル 2. 宛名情報ファイル | |
| 3. 個人番号の利用 | |
| 法令上の根拠 | ・番号法第9条第1項、別表第一16の項 ・番号法別表第一の主務省令で定める事務を定める命令第16条 |
| 4. 情報提供ネットワークシステムによる情報連携 | |
| ①実施の有無 | [実施する] <選択肢> 1) 実施する 2) 実施しない 3) 未定 |
| ②法令上の根拠 | (情報照会) ・番号法第19条第8号、別表第二27の項 ・番号法別表第二の主務省令で定める事務を定める命令第20条 (情報提供) ・番号法第19条第8号、第9号、別表第二の1、2、3、4、6、8、9、11、16、18、20、23、26、27、28、29、31、34、35、37、38、39、40、42、48、53、54、57、58、59、61、62、63、64、65、66、67、70、71、74、80、84、85の2、87、91、92、94、97、101、102、103、106、107、108、113、114、115、116、117、120の各項 ・番号法別表第二の主務省令で定める事務を定める命令 第1条、第2条、第3条、第4条、第6条、第7条、第8条、第10条、第12条、第13条、第14条、第16条、第19条、第20条、第21条、第22条、第22条の3、第22条の4、第23条、第24条、第24条の2、第24条の3、第25条、第26条の3、第27条、第28条、第31条、第31条の2、第31条の3、第32条、第33条、第34条、第35条、第36条、第37条、第38条、第39条、第40条、第43条、第43条の3、第43条の4、第44条、第44条の2、第45条、第47条、第49条、第49条の2、第51条、第53条、第54条、第55条、第58条、第59条、第59条の2の2、第59条の2の3、第59条の3 |
| 5. 評価実施機関における担当部署 | |
| ①部署 | 総務部税務課 |
| ②所属長の役職名 | 税務課長 |
| 6. 他の評価実施機関 | |
| | |
| 7. 特定個人情報の開示・訂正・利用停止請求 | |
| 請求先 | 総務部総務課 茨城県東茨城郡茨城町大字小堤1080番地 029-292-1111 |
| 8. 特定個人情報ファイルの取扱いに関する問合せ | |
| 連絡先 | 総務部税務課 茨城県東茨城郡茨城町大字小堤1080番地 029-292-1111 |

II しきい値判断項目

| 1. 対象人数 | | |
|--|-----------------|--|
| 評価対象の事務の対象人数は何人か | [1万人以上10万人未満] | <選択肢> 1) 1,000人未満(任意実施) 2) 1,000人以上1万人未満 3) 1万人以上10万人未満 4) 10万人以上30万人未満 5) 30万人以上 |
| いつ時点の計数か | 令和2年12月31日 時点 | |
| 2. 取扱者数 | | |
| 特定個人情報ファイル取扱者数は500人以上か | [500人未満] | <選択肢> 1) 500人以上 2) 500人未満 |
| いつ時点の計数か | 令和2年12月31日 時点 | |
| 3. 重大事故 | | |
| 過去1年以内に、評価実施機関において特定個人情報に関する重大事故が発生したか | [発生なし] | <選択肢> 1) 発生あり 2) 発生なし |

III しきい値判断結果

| しきい値判断結果 |
|-------------------|
| 基礎項目評価の実施が義務付けられる |

IV リスク対策

| 1. 提出する特定個人情報保護評価書の種類 | | |
|--|--|--|
| [基礎項目評価書] | | <選択肢> 1) 基礎項目評価書 2) 基礎項目評価書及び重点項目評価書 3) 基礎項目評価書及び全項目評価書 2)又は3)を選択した評価実施機関については、それぞれ重点項目評価書又は全項目評価書において、リスク対策の詳細が記載されている。 |
| 2. 特定個人情報の入手(情報提供ネットワークシステムを通じた入手を除く。) | | |
| 目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か | [十分である] | <選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている |
| 3. 特定個人情報の使用 | | |
| 目的を超えた紐付け、事務に必要なのない情報との紐付けが行われるリスクへの対策は十分か | [十分である] | <選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている |
| 権限のない者(元職員、アクセス権限のない職員等)によって不正に使用されるリスクへの対策は十分か | [十分である] | <選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている |
| 4. 特定個人情報ファイルの取扱いの委託 []委託しない | | |
| 委託先における不正な使用等のリスクへの対策は十分か | [十分である] | <選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている |
| 5. 特定個人情報の提供・移転(委託や情報提供ネットワークシステムを通じた提供を除く。) []提供・移転しない | | |
| 不正な提供・移転が行われるリスクへの対策は十分か | [十分である] | <選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている |
| 6. 情報提供ネットワークシステムとの接続 []接続しない(入手) []接続しない(提供) | | |
| 目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か | [十分である] | <選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている |
| 不正な提供が行われるリスクへの対策は十分か | [十分である] | <選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている |
| 7. 特定個人情報の保管・消去 | | |
| 特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策は十分か | [十分である] | <選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている |
| 8. 監査 | | |
| 実施の有無 | [<input type="radio"/>] 自己点検 [<input type="radio"/>] 内部監査 [] 外部監査 | |
| 9. 従業者に対する教育・啓発 | | |
| 従業者に対する教育・啓発 | [十分に行っている] | <選択肢> 1) 特に力を入れて行っている 2) 十分に行っている 3) 十分に行っていない |

変更箇所

| 変更日 | 項目 | 変更前の記載 | 変更後の記載 | 提出時期 | 提出時期に係る説明 |
|------------|-----------------------------------|---|--|------|---------------------|
| 平成29年3月31日 | I-5. 特定個人情報ファイルを取り扱う事務 ③システムの名称 | 個人住民税システム、宛名管理システム、収納管理システム、口座管理システム、申告受付システム、eLTAXシステム、国税連携システム、データ連携システム、イメージ検索システム、バックアップシステム、中間サーバー | 個人住民税システム、宛名管理システム、収納管理システム、口座管理システム、申告受付システム、eLTAXシステム、国税連携システム、データ連携システム、イメージ検索システム、バックアップシステム、中間サーバー、住民基本台帳ネットワークシステム | 事後 | |
| 平成29年3月31日 | I-5. 評価実施機関における担当部署 ①部署 | 総務企画部税務課 | 総務部税務課 | 事後 | |
| 平成29年3月31日 | I-7. 特定個人情報の開示・訂正・利用停止請求 請求先 | 総務企画部総務課 茨城県東茨城郡茨城町大字小堤1080番地 電話 029-292-1111 | 総務部総務課 茨城県東茨城郡茨城町大字小堤1080番地 電話 029-292-1111 | 事後 | |
| 平成29年3月31日 | I-8. 特定個人情報ファイルの取扱いに関する問合せ連絡先 | 総務企画部税務課 茨城県東茨城郡茨城町大字小堤1080番地 電話 029-292-1111 | 総務部税務課 茨城県東茨城郡茨城町大字小堤1080番地 電話 029-292-1111 | 事後 | |
| 平成30年3月31日 | IIしきい値判断項目 対象人数 いつの時点の計数か | 平成28年12月31日 時点 | 平成30年3月16日 時点 | 事後 | |
| 平成30年3月31日 | IIしきい値判断項目 2.取扱者数 いつの時点の計数か | 平成28年12月31日 時点 | 平成30年3月16日 時点 | 事後 | |
| 平成31年3月31日 | IIしきい値判断項目 1.対象人数 いつの時点の計数か | 平成30年3月16日 時点 | 平成30年12月31日 時点 | 事後 | |
| 平成31年3月31日 | IIしきい値判断項目 2.取扱者数 いつの時点の計数か | 平成30年3月16日 時点 | 平成30年12月31日 時点 | 事後 | |
| 平成31年3月31日 | IV リスク対策 | 記載なし | 新規記載 | 事後 | 様式変更に伴う修正 |
| 令和2年3月31日 | IIしきい値判断項目 1.対象人数 いつの時点の計数か | 平成30年12月31日 時点 | 令和1年12月31日 時点 | 事後 | |
| 令和2年3月31日 | IIしきい値判断項目 2.取扱者数 いつの時点の計数か | 平成30年12月31日 時点 | 令和1年12月31日 時点 | 事後 | |
| 令和3年3月31日 | IIしきい値判断項目 1.対象人数 いつの時点の計数か | 令和1年12月31日 時点 | 令和2年12月31日 時点 | 事後 | |
| 令和3年3月31日 | IIしきい値判断項目 2.取扱者数 いつの時点の計数か | 令和1年12月31日 時点 | 令和2年12月31日 時点 | 事後 | |
| 令和3年7月27日 | 4. ②法令上の根拠 | 番号法第19条第7号、別表第二27の項 | 番号法第19条第8号、別表第二27の項 | 事前 | 令和3年9月1日施行の法改正に伴う修正 |
| 令和3年7月27日 | 4. ②法令上の根拠 | (情報照会) ・番号法第19条第8号、別表第二27の項 ・番号法別表第二の主務省令で定める事務を定める命令第20条 (情報提供) ・番号法第19条第8号、別表第二1, 2, 3, 4, 6, 8, 9, 11, 16, 18, 23, 26, 27, 28, 29, 31, 34, 35, 37, 39, 40, 42, 48, 54, 57, 58, 61, 62, 63, 64, 65, 66, 67, 70, 71, 74, 80, 84, 87, 91, 92, 94, 97, 101, 102, 103, 106, 107, 108, 113, 114, 115, 116, 117, 120の各項目 ・番号法別表第二の主務省令で定める事務を定める命令第1, 2, 3, 4, 6, 7, 10, 12, 13, 19, 20, 21, 22, 23, 25, 28, 31, 34, 35, 36, 37, 38, 40, 43, 44, 47, 49, 50, 51, 54, 55, 58, 59条 | (情報照会) ・番号法第19条第8号、別表第二27の項 ・番号法別表第二の主務省令で定める事務を定める命令第20条 (情報提供) ・番号法第19条第8号、第9号、別表第二の1, 2, 3, 4, 6, 8, 9, 11, 16, 18, 20, 23, 26, 27, 28, 29, 31, 34, 35, 37, 38, 39, 40, 42, 48, 53, 54, 57, 58, 59, 61, 62, 63, 64, 65, 66, 67, 70, 71, 74, 80, 84, 85の2, 87, 91, 92, 94, 97, 101, 102, 103, 106, 107, 108, 113, 114, 115, 116, 117, 120の各項目 ・番号法別表第二の主務省令で定める事務を定める命令 第1条, 第2条, 第3条, 第4条, 第6条, 第7条, 第8条, 第10条, 第12条, 第13条, 第14条, 第16条, 第19条, 第20条, 第21条, 第22条, 第22条の3, 第22条の4, 第23条, 第24条, 第24条の2, 第24条の3, 第25条, 第26条の3, 第27条, 第28条, 第31条, 第31条の2, 第31条の3, 第32条, 第33条, 第34条, 第35条, 第36条, 第37条, 第38条, 第39条, 第40条, 第43条, 第43条の3, 第43条の4, 第44条, 第44条の2, 第45条, 第47条, 第49条, 第49条の2, 第51条, 第53条, 第54条, 第55条, 第58条, 第59条, 第59条の2の2, 第59条の2の3, 第59条の3 | 事後 | |
| 令和4年9月1日 | 1. ③システムの名称 | 個人住民税システム、宛名管理システム、収納管理システム、口座管理システム、申告受付システム、eLTAXシステム、国税連携システム、データ連携システム、イメージ検索システム、バックアップシステム、中間サーバー、住民基本台帳ネットワークシステム | 個人住民税システム、宛名管理システム、収納管理システム、口座管理システム、申告受付システム、eLTAXシステム、国税連携システム、データ連携システム、イメージ検索システム、バックアップシステム、中間サーバー、住民基本台帳ネットワークシステム、コンビニエンスストア証明書等交付システム | 事後 | |